

第10回 エステティック学術会議



健康産業が充実することは、
産業界にとっても個人にとっても
幸せになることです。

経済産業省ヘルスケア産業課 課長 福島 洋氏

経済産業省では、鉄鋼や自動車、家電などハード面の産業の振興を中心に行ってきたが、最近では映画やアニメなどのコンテンツ、そしてもう一つの核として健康産業の振興を行っています。「病気になる前にいかに健康でいるべきか」そんな健康産業が充実することは、産業界にとっても個人にとっても幸せになることだと考えています。

では、エステティックでどのようにしたら健康産業が作れるのか。一つは消費者の方が安心してサービスが受けられること。そのためには、エステティシヤンの技能や質の向上、経営の安定化、健全な産業の発展が重要です。

そして、日本の素晴らしさであるホスピタリティと呼ばれるおもてなしの心、エステティックにおいてもこのおもてなしの心をもった日本人らしい産業をつくっていったらいいと思います。エステティックを含めた産業はアジアやアメリカやヨーロッパなど海外でも通用します。アジアにも目を向けて、技能を高めて、幸せな産業を世界に届けてください。

また、ソワンエステティック協会で行っている介護とエステティックを組み合わせた取り組み（認定介護予防エステティシヤン制度）について、高齢者にとって

は医療やリハビリだけでなく、エステティックを受けて、すぐく気持ちも元気になり、よりきれいになって健康になったと皆様がおっしゃっています。そういった分野にも積極的に参入していただき、若い人だけでなく、中高年、高齢者にとってもエステティックを受けることが人の幸せとともに身体の健康につながっていくと思います。

皆様の仕事がいよいよ環境を作っていくことが私たちの仕事です。理事長をはじめ、現場からの色々な声を反映させていけたらと考えておりますので皆様も頑張ってください。



内閣総理大臣 安倍 晋三氏より お祝いの電報をいただきました。

第10回エステティック学術会議の開催まことにおめでとうござい
ます。

エステティック業界の健全な発展とエステティシヤンの社会的地位の向上を目指す協会の活動に敬意を表します。

日本経済は今、躍動を始めました。今後成長戦略が示されればさらにこの動きに勢いがかかります。それには健康産業を軸とする新しい内需を拡大しなければなりません。会員の皆様には今後とも産業発展のためにも自信と誇りを持って仕事に邁進していただくよう是非お願いいたします。



第9回 エステティック学術会議にて
来賓としてご出席いただいた
内閣総理大臣 安倍 晋三氏